中部 NOW

公益財団法人オイスカ　愛知県支部・中部日本研修センター会報
第３３１号
令和５年９月号
発行：(公財)オイスカ中部日本研修センター
〒470－0328　豊田市勘八町勘八27－56
TEL　0565－42－1101　FAX　0565－42－1103
E-mail: chubutc@oisca.org　　http: //www.oisca.org/

農業担当者会議開催

７月６日㈭と７日㈮、農業担当者会議が当センターで行われました。
1 年に 1 回開かれる農業担当者会議に西日本、四国、中部、各センターの農業研修担当者が今年の開催地である中部日本研修センターに集まりました。本部からも海外事業部の人材育成、海外連携の責任者が参加し農業生産、農業研修について話し合いました。

オイスカが海外から研修生を受け入れ農業研修を始めてから60 年以上が経過し、各国を取り巻く環境は大きく変わりました。送り出し国の状況をしっかりと把握し、時代に合わせた研修内容を考える必要があります。しかし、基礎となる知識と目指すべき方向は変わりません。

会議期間中は朝6時から収穫、出荷準備の作業を参加者と研修生で行いました。

「オイスカの特色は現場を持っていること」
現場の経験をもとに、研修生と共に未来を語れる農業指導員が、今後もオイスカで活動を続けられるよう力を合わせて参ります。

筑田副所長（筆）

コラム
「使命について」

法人・個人会員の皆様、日頃よりオイスカへの御支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。まだまだ暑い日が続いておりますが、お身体ご自愛くださいませ。

さて、故杉浦利金顧問が所長時代、何度か言われたことで私の心に記憶されている言葉がございます。それは、「オイスカには英霊がついているんだ。だから間違いない。迷ったらだめだぞ。オイスカの仕事は自信を持ってやらんといかん」という言葉。

杉浦顧問は直接創立者の薫陶を受けた世代で、当時の職員は、創立者を信じ切って、オイスカ活動を突き進めて、「無」から開拓、組織と活動が勢いよく拡大した時代でした。当時の私はオイスカで仕事を続けることに迷いがあり、人生の全てをオイスカに捧げているともいえる顧問の姿を斜に構えて見ていたのです。

「使命」と書いて、「命の使い方」と読めるのですが、「命の使い方」には2通りあり、「使う命」と「使われる命」があると思うのです。「使う命」とは、「自分のために使う」ことで、大事な時間やお金を「自分のために使う」ことです。これはだれでもやっている当然のことですね。

そしてもうひとつ、「使われる命」とは、自分の命を「自分以外の人に使われる」ことで、大事な時間やお金を「自分以外のために使う」ことです。家族のために使い、友人知人のために使い、地域のために使う。こうして「使われる命」の輪（円・縁）を広げていくと、日本のために使い、世界のために使い、地球のために使うとなるのですが、この輪（円・縁）を大きく広げていく活動こそが、実はオイスカ運動の核心になるわけです。

オイスカの会員様は、この輪（円・縁）の最も大きな方々であり、全く赤の他人ともいえる海外の研修生を支援し、何千キロ離れた国や地域で地球緑化・保全のためにお金と時間を捧げてくださっているわけで、私どもに言わせれば最も尊い方々なのです。

杉浦顧問の言葉を借りれば、オイスカのバックには英霊がついています。会員様と共に、日本のために、世界のために、地球のためにできる小さな実践をコツコツと積み重ねていきたいと思います。

最後に毎朝、センター職員が朝礼で唱和している言葉を紹介いたします。

オイスカの使命「オイスカの使命は、すべての人々が大いなる恩恵によって生かされていることに感謝し、人々を育んできたふるさとを愛しみ、人類恒久平和建設の大道に献身することである」

センター所長　　小杉裕一郎

令和5年度　オイスカ豊田市議会議員連盟総会

6月29日（木）豊田市議会南 72 委員会室において、令和５年度オイスカ豊田市議会議員連盟総会が開かれました。

令和 5 年度市議会議員選挙を受け、山口光岳会長と深津眞一副会長他役員の勇退に伴い、新たに正副会長・幹事・事務局長が選任されました。

新会長は、羽根田利明市議（4 期）、副会長古木吉昭副議長（4 期）　幹事は、杉本寛文市議（3 期）、海老澤要造市議（2 期）事務局長は近藤厚司市議（2 期）が選出され、新体制となりました。

総会では、「オイスカ活動への協力推進」豊田市に対する諸施策の提起」等が確認・申し合せされました。

また、羽根田利明新会長のお声がけもあり、新たに7名の議員の新入会が報告され、オイスカ豊田市議連は 17 名となりました。

小杉裕一郎（筆）

三重推進協議会講演会＆音楽の集い

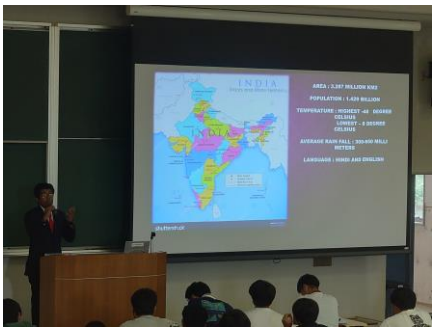
7月14日（金）四日市総合会館にて三重推進協議会主催の三重推進協議会講演会＆音楽の集いが開催されました。「東日本大震災の教訓を国内外で活かす」というテーマでオイスカ東京本部 GSM の吉田部長が講演をし、海岸林プロジェクトの活動報告をさせていただきました。

講演の後にはアンサンブルグループあさの会によるコーラスがあり、懐かしい歌やみんなが知っている定番の歌など、全 6 曲が披露されました。最後は「ふるさと」をお客さん含めみんなで大合唱をして会場が一体感に包まれました。

中村仁美（筆）

四日市大学オイスカ講演会

6月30日（金）四日市大学 1 年生の学生 200 名大学 4 年かのうちに海外に行ってみる？国際協力してみる？というテーマのもと、オイスカの活動紹介をさせていただきました。オイスカ全体の活動報告をしたあと、国際ボランティアとして研修をしているインドのソヌさんが南インドの活動紹介をさせていただきました。学生さんは熱心に話を聞いてくださり、授業が終わった後に、感想を言ってくれる学生さんもいました。今回のお話を聞いて海外に行ってみたい！国際協力をしてみたい！という人が 1 人でもいたら嬉しいです。



中村仁美（筆）

富士山の森つくり

センターとしても毎年恒例となっておりますが、今年は農業研修生4名、国際ボランティア1名と共に富士山森づくり活動に参加させていただきました。

木を植え、添え木をし、周りを柵で囲む。単純な作業ではありますがなかなか難しく、やりがいのある活動でした。また今年の木を植えながら、去年、一昨年、その前に植えられた木が立派に育っている姿を見て、自分達の活動の大切さを改めて実感できる良い機会となりました。

農業研修生達も、この活動を通じて日本に馴染みを感じてもらえたら、そしてそれぞれに国に帰った後も、植林や間伐の考え、意識を持って帰国してもらえたら公益財団法人オイスカとしてもうれしく思います。　　松岡　篤彦（筆）

遊都チャリティーバザー

8月24日㈭、遊都チャリティーバザーに出店者として参加させていただきました。

カメラマンとして世界を回りながら NPO 法人として活動する池田哲郎先生の実体験に基づいた素晴らしい話しを始め、長期入院患者のために病院を回り、子供達を元気にする活動をしているコメディクラウンサーカス様のショーなど、とても素晴らしいチャリティーイベントでした。

中部日本研修センターとしても、バザー出店者としての活動の折、多くの会員様と交流する事ができ、また今回は4人ものインターン生がバザーに参加してくださいました。

松岡　篤彦（筆）

インターン生入所

松本　みらい　中京大学国際学部1年

高校生の時に、ユネスコ委員会に入っていたこともあり、高校生の時から、環境問題を解決する活動に協力をしたいと思っていました。そこで、CSO ラーニングの活動を通して、間接的だけでなく、直接的に問題解決に取り組みたいと思い参加しました。活動に積極的に取り組み、新たな問題解決の方法を学びたいと思います。よろしくお願いします。

荒川　良寛　名城大農学部

私は先輩からの紹介をきっかけにこちらのインターンを応募しました。海外の方々との対話や農業に興味をもっていたため、現地で積極的に参加し職場体験を通じて、新しい考え方や発見が得られることを目指して一生懸命活動していきます！よろしくお願いいたします。

オイスカ英語キャンプ復活！

新型コロナの影響を受けしばらく休止していた異文化コミュニケーションキャンプ（英語キャンプ）を再開することができました。今夏は8月4，5の一泊二日で、年長さんから中1まで23名のキャンパーたちが集まりました。テーマは日本ではあまりなじみのないイギリス生まれのスポーツ「クリケット」にチャレンジです。このスポーツが盛んな国からきているインドのソヌさんやアビシェクさんに教わりながら、オイスカ中部バージョン（簡素化！笑）のクリケットで汗を流しました。

海外からのオイスカ研修生と、農業や養鶏体験、英語クラスや歌はもちろん外国のダンスやゲーム、食べ物などを体験したことで、たくさんの特別な思い出ができたことと思います。頭痛がしたり、アレルギーが出てしまったり、眠れなくなってしまったり、そんなとき寄り添ってくれたのがご両親以外のあなたを思ってくれている人だったことも、よい体験になったのかと思います。

これからも異文化コミュニケーションが体験できるプログラムを発信していこうと思います。ぜひご期待ください！

宗像ジュイエ（筆）

流しソーメン

積み木広場

7・8月研修生の活動

グレゴリー（記）

トウモロコシの追肥と土寄せ

トマトの管理

田んぼの草刈

キュウリの収穫

田んぼの草取り

イノシシよけを作りました

更新会員名簿（466／874）

安城（42／80）天野保義、石川和明、松永純一、上野幸三、井上泰晴、小木曽真弘事務所、神谷幹子、神谷和也、清水清、スギホールディングス 株式会社、杉浦正行、安城商工会議所、曙工業 株式会社、沓名正夫、杉浦房市、奥谷光明、竹本和彦、長田久枝、大見哲久、石川邦英、三浦隆敏、秀成会、安成工業 株式会社、今井隆喜、ヤスキ建設 株式会社、永谷俊幸、成田正規、あいち中央農業協同組合、安城印刷 株式会社、鬼頭絹江、錦見健司、竹下忠直、株式会社 レジデンス・カミヤ

岡崎（6／29）森田惣一、株式会社 リリーブプロ、岡崎市議会自民清風会

奥三河（3／7）後藤 齊

刈谷（3／35）沼田昭雄、岡本博和、平成工業 株式会社

知立（12／9）高橋敦子、知立神社、近藤博子、医療法人 研信会知立クリニック、鈴木哲夫

豊田（161／235）神谷弘生、合資会社鳥居種苗店、深津由子、あずき庵、覚勝寺、矢作トラベルサービス 株式会社、キングパン協業組合、伊藤晋治、和合精機 株式会社、今井英夫、豊田汽缶 株式会社、有限会社 マルヰ、天野貴章、牧原胃腸科外科、横山興業 株式会社、えすず 株式会社、大河内鋭造、豊緑化技研 株式会社、長谷川靖師、キトウ興産 株式会社、名古屋東部陸運 株式会社、杉本寛文、羽根田 利明、榎屋小百合、深津秀仁、中島竜二、海老澤要造、古木吉昭、岡田耕一、中村竹夫、安藤寿昭、兵藤慎也、酒井斉、松原一也、株式会社 太啓、有限会社エスケイ精機、株式会社 三重設計、堀 清一、

更新会員名簿

中野利弘、銀屋洋、辻 宏夫、笠井保弘、犬藤奈々、山本晃久、高濱耀圭美、横井芳典、中村仁美、愛東運輸 株式会社、株式会社 ミクロ技研工業、医療法人 豊和会 老人保健施設かずえの郷、深津憲男、ビューテック 株式会社、阿部洋祐、豊田市長、日比正弘、豊田信用金庫、有限会社 豊和事務機、有限会社 小池牧場、小杉裕一郎、中神千治、オカタ産業 株式会社、豊田化学工業 株式会社、大東工業 株式会社、後藤敦司、安東麗子

名古屋（41／72）学校法人 聖英学園、中部日本放送 株式会社、株式会社 トーエネック、株式会社 ノリタケカンパニーリミテド、おこのみ焼三五、立憲民主党愛知県参議院選挙区第2総支部、株式会社 中日新聞社、ブラザー工業 株式会社、中部電力 株式会社、東邦ガス 株式会社、日本ガイシ株式会社、日本特殊陶業 株式会社

名古屋東（19／31）株式会社 大喜荘、株式会社 トランソニック ソフトウエア、株式会社 ハイパーブレイン、千古乃岩酒造 株式会社、株式会社 水野誉十郎商店、天神山電設 株式会社、株式会社 きときと、可児興業 株式会社、株式会社 かんしゃ、木下工業 株式会社、矢野建設 株式会社、株式会社 ダイバーシティ・ジャパン

名古屋西（11／27）鈴木 覚、森川史恵、清水 寿、岩下玲子、織田英嗣、加藤慎二

名古屋南（8／19）正田晴一、有限会社 五空、有限会社 佐土谷、Royal ABS Company Limited Japan、中里高之、後藤公平、マイスター 株式会社

更新会員名簿

名古屋北（18／31）田畑和紀、七田隆二

日進長久手東郷（2／4）山口朝子

丹羽（36／62）有限会社 大森新聞店、宮岡克年、北川周一、株式会社いずみ

西尾（2／33）アスカ工業 株式会社

半田（17／21）株式会社 森島商店、有限会社 矢田化学工業、株式会社 東海塗装工業所、有限会社 住吉金物機器センター

碧南高浜（3／56）白竹建設 株式会社、株式会社 磯貝コンクリート工業所

みよし（34／44）竹谷明永、株式会社 花田鐵工所、佐藤 しま子、坂口嘉弘

センター（19／40）内藤欣憲、滋賀ダイハツ販売 株式会社、川瀬善靖、サントリービバレッジソリューション㈱

三重（24／25）三重トヨペット 株式会社、種村佳知、中西幸照、佐久間紀、わたなべ ピアノ教室

（七月末までの入金を掲載）

新入会（個人）

長谷川靖師(豊田市)
岡崎市議会自民清風会(岡崎市)
早川信(豊田市)
松本佳子(知多郡美浜町)
田中直樹(安城市)
伊藤康伸(安城市)
大見学(安城市)
石川健一(安城市)
宮崎千春(安城市)
竹内稜人(安城市)
野場華世(安城市)
原田和虎(海部郡大治町)

寄付金

森田惣一(豊田市)、梅村清春(豊田市)、有限会社香ノ木商事(蒲郡市)、深津由子(豊田市)、株式会社芝テクノ(名古屋市)、鰐部兼道(みよし市)、吉村淳子(瀬戸市)、シマツ株式会社(刈谷市)、知立神社(知立市)
牧野内隆夫(豊田市)、神野重行(名古屋市)
勝田好和(豊田市)、ガールスカウト愛知県第62団(豊田市)、木村初恵(豊田市)
小杉裕一郎(豊田市)、佐藤美智代(豊田市)
株式会社淺野機械工業所(豊田市)
杉田雅裕(岡崎市)、小林四郎(安城市)
愛知ダイハツ株式会社(名古屋市)
一般財団法人タイム技研社会貢献委員会(丹羽郡大口町)、株式会社サンコー(みよし市)、株式会社鈴木産業(名古屋市、)松野誠寛(香川県高松市)杉浦房市(高浜市)、市原さおり(名古屋市)、浪速金液株式会社(名古屋市)、株式会社アクアテック(名古屋市)、オイスカ豊田推進協議会(豊田市)
村上典子(江南市)、吉川久喜子(名古屋市)
吉見明博(三重県四日市市)、株式会社三好製作所(みよし市)、加藤喜昭(名古屋市)
四日市電機株式会社(三重県四日市市)
オイスカ三重推進協議会(三重県四日市市)、廣瀬秀子(岡崎市)、光岡保之(豊田市)
清水孝紀(豊田市)、山口朝子(日進市)
神野幸代(名古屋市)、野口里美(豊田市)
富田司(常滑市)、羽根渕保博(額田郡幸田町)、竹内米子(三重県四日市市)
東洋金属株式会社(丹羽郡扶桑町)
河合秀(豊田市)、塚本隆敏(みよし市)
塩谷泰羊(みよし市)、ヤマフ土地(平田市)
鈴木きよみ(碧南市)、鍵山幸一郎(神奈川県横浜市)、小杉辰雄(豊田市)
株式会社 For Nature(名古屋市)
窪谷千代美(豊田市)、久代利通(岡崎市)

寄付金

小杉ラスマリア(豊田市、)鈴木きよみ(碧南市)、鍵山幸一郎(神奈川県横浜市)
小杉辰雄(豊田市)
竹本和彦(安城市)、松永純一(安城市)
服部俊美(豊田市)、森藤左ヱ門(名古屋市)
鈴木宏枝(碧南市)、松本佳子(知多郡美浜町)

寄付品

梅村清春(豊田市)
園部宣治(豊田市)
トヨタファーム(豊田市)
株式会社サンコー(みよし市)
しんばしや(知立市)
シノザワホーム(豊田市)
タイム技研 株式会社(丹羽郡大口町)
門池千尋(豊田市)
渡辺洋地(千葉県柏市)
日本モウルド工業株式会社(安城市)
明保澄雄(岡崎市)

インクカーリッジ

大河内鋭造(豊田市)
中尾洋一(豊田市)
堀池尊彦(豊田市)

ベルマーク

飯田園子(名古屋市)
ヤスキ建設 株式会社(安城市)
株式会社山信商店(豊田市)